

## 韓国語の漢語動詞の語彙調査 (1)<sup>1)</sup>

—— 『中央日報』の社説(2016年1～12月)の分析を中心に——

尹 亭 仁・崔 英 姫

In this paper, we conducted a vocabulary survey of Korean verbs of Chinese origin (Chinese verbs) used in editorials in the Korea JoongAng Daily for one year (2016). We specifically focused on the characteristics of word formation based on the number of syllables and usage of Chinese verbs in Korean. Based on the results of this survey, we surmise that Koreans use and comprehend around 1,600 different Chinese verbs in their daily life.

In this vocabulary survey, there were not many types of one-syllable Chinese verbs, but their total number of words showed high frequency. Especially only top 3 one-syllable Chinese verbs (對 -hada, 爲 -hada, 通 -hada) showed about 70% usage of all one-syllable Chinese verbs. Two-syllable Chinese verbs were close to 80% in total Chinese verbs number. Three-syllable Chinese verbs derived from the formation of a prefix or suffix were very productive, but many of them were not in the dictionary. Four-syllable Chinese verbs were used in about 100 words found in editorials of newspaper in one year. We could find just one five-syllable Chinese verb. No six-syllable Chinese verbs were found in our survey.

We hope the results of this vocabulary survey will be useful to make Korean-Japanese dictionaries and Korean textbooks in Japan.

キーワード：韓国語，漢語動詞，新聞，社説，語彙調査，頻度，辞書

### 1. はじめに

韓国人は普段の言語生活に何語くらいの漢語動詞を用いているのだろうか。尹亭仁(2015)では、辞書の見出し語の分類・分析から5,987の語数を提示している。これは日本語母語話者のための学習用辞書である『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)に載っている漢語動詞の語数である。韓国の国語辞典の場合、学習用辞書より見出し語の母数が多いため、漢語

動詞の語数は 5,987 語を優に超えると思われる。

日本の 73,000 語規模の『デイリーコンサイス国語辞典』(2010) に載っている見出し語の漢語動詞は 7,240 語で、全語彙数の約 10% を占めている。『日本語基本動詞用法辞典』(1989) には 728 語の基本動詞が載っており、漢語動詞は 23.21% の 169 語である。辞書によって漢語動詞が見出し語の語数に占める割合に違いが見られる。

本稿では、韓国人の言語生活に用いられている漢語動詞について、また日本での韓国語教育において必要な 1 つの目安を得るために、『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009) および日本での漢語動詞に関する研究の成果や両言語の辞書での取り扱いを参考にしながら、韓国の新聞の 1 年間の社説に用いられた漢語動詞の語彙調査を行なった。この調査の結果は、韓国語教育のみならず、韓国語の辞書の編纂、教材の作成にも影響を及ぼす。

以下では、韓国の新聞の社説の 1 年分 (2016 年) の語彙調査の結果を通して、韓国人の言語生活に多く用いられている漢語動詞の語構成の特徴や、日本で韓国語の中級または上級の授業で教材として用いられる新聞の講読のためにどういう漢語動詞を韓国語教育に取り入れるべきかなどについて考察する。

## 2. 先行研究

尹亭仁 (2015) では、韓国語の漢語動詞および漢語形容詞に関する全体像を示す語彙調査の一環として、見出し語が約 48,000 語の『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009) を調べた。その結果として、5,987 語の漢語動詞の語数と内訳を<表 1>のように提示している。本稿では、これに割合を加えた。

<表 1> 『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009) の漢語動詞の語数

音節	漢語動詞	割合 (%)
1 音節	82	1.37
2 音節	5,334	89.84
3 音節	283	4.77
4 音節	237	3.99
5 音節	0	0
6 音節	1	0.02
総語彙数	5,937	100.00

(尹亭仁 cf. 2015 : 22 からの再掲および加筆)

〈表1〉から漢語動詞が辞書全体の語数の約15%を占めている中で、2字漢語動詞が全体の9割近くに及ぶことが分かる。

日本の場合、小林英樹(2004)が『朝日新聞』の社説(1989年)に用いられた「漢語動名詞」の語数を〈表2〉のように提示している。小林(2004)の場合、5字、6字の漢語動名詞は取り上げていない。1字漢語動詞の場合、動名詞としては成り立たないため除外は当然であろう。

〈表2〉『朝日新聞』の社説(1989年)に用いられた漢語動名詞の語数

音節	延べ語数	異なり語数
二字漢語動名詞	10,523	1,440
三字漢語動名詞	313	134
四字漢語動名詞	163	123
その他	75	53
総語彙数	16,576	1,750

(小林2004:24)

また張志剛(2014)は『読売新聞』(2010年)に用いられた漢語動詞を調べ、2字漢語動詞4,383語について自他などの分類と分析を行なっている。この2つの新聞の語彙調査は「漢語動(名)詞」を対象としているため、本稿の語彙調査の比較資料として参考になるところが多かった。

庵功雄・張志剛(2015:86)は、明治期に8年間刊行された『明六雑誌』から抽出された漢語動詞1,257語(異なり語数)について取り上げている。

本稿では、〈表1〉と〈表2〉の語数を拠り所にし、実際どういう漢語動詞がどの程度用いられているのか、その頻度を調べるべく『中央日報』の社説の1年分(2016年)の語彙調査を行なった。以下では、この語彙調査の結果を《中央2016》と呼ぶことにする。

### 3. 語彙調査の対象の選定およびその基準

#### 3.1 語彙調査の対象の選定

今回の語彙調査の対象として選んだ『中央日報』は1965年に創刊された韓国を代表する日刊紙である。保守派新聞と言われる『朝鮮日報』(発行部数1位)と『東亜日報』(発行部数3位)とともに3大新聞の1つである。社説(30面)として1日平均3つのテーマを取り上げているので、多様な漢語動詞の用法が見られると判断した<sup>2)</sup>。筆者たちが韓国語の授業

で韓国事情を取り上げるために『中央日報』を購読していることも選定の大きな理由になっている。

### 3.2 分析対象語彙の基準

《中央 2016》では、「漢語 + 하다」の語構成をなす動詞、いわば「漢語動詞」と分類される語のみを調査の対象とした。(1abc) のような用法も分析対象に含めた。(1a) は漢語動詞の語幹「-하-」に連結語尾「-게-」「-기-」「-도록-」「-지-」が結合し「-케-」「-키-」「-도록-」「-치-」になっている縮約形の用法である。(1b) は接尾辞「-기」が結合して名詞形に派生した用法である。(1c) も接尾辞「-로」が結合して名詞形に派生した用法である。

- |        |                                 |            |
|--------|---------------------------------|------------|
| (1) a. | 절감 (切感) <u>케</u> 했다 = 절감하게 했다   | 痛感させた      |
|        | 감당 (堪當) <u>키</u> 어려운 = 감당하기 어려운 | 耐え難い       |
|        | 추진 (推進) <u>키로</u> 한 = 추진하기로 한   | 進めることにした   |
|        | 표시 (表示) <u>토록</u> 한 = 표시하도록 한   | 表示するようにした  |
|        | 원 (願) <u>치</u> = 원하지            | 願っては       |
| b.     | 대신 (代身) <u>하기</u> 때문이다          | 代わるからである   |
|        | 추인 (追認) <u>하기</u> 위해            | 追認するために    |
|        | 납득 (納得) <u>하기</u> 어렵다           | 納得し難い      |
| c.     | 처벌 (處罰) <u>함</u> 으로써            | 処罰することによって |
|        | 배출 (排出) <u>함</u> 에도 불구하고        | 排出するにも拘わらず |

(2) は漢語動名詞 (Verbal Noun, 以下 VN と称する) と接尾辞「-하다」<sup>3)</sup> の間に助詞が挿入された用法である。(3) は漢語 VN と接尾辞「-하다」の間に「副詞」が共起した用法である。

- |     |                          |               |
|-----|--------------------------|---------------|
| (2) | 공격 (攻撃) <u>도</u> 하고 있다   | 攻撃もしている       |
|     | 보호 (保護) <u>를</u> 하는      | 保護をする         |
|     | 언급 (言及) <u>조차</u> 하지 않았다 | 言及さえしなかった     |
|     | 재투표 (再投票) <u>까지</u> 할    | 再投票までする       |
|     | 지원 (支援) <u>을</u> 했는지     | 支援をしたか        |
|     | 침입 (侵入) <u>이라도</u> 했으면   | 侵入でもしたら       |
|     | 타령 (打令) <u>만</u> 한다는     | 同じことを繰り返す言うとの |

- |     |                      |                     |
|-----|----------------------|---------------------|
| (3) | 처벌 (處罰) 도 <u>안</u> 해 | 処罰も <u>せず</u>       |
|     | 고지 (告知) 를 <u>안</u> 해 | 告知をし <u>なかつた</u> ため |

(4ab) はいずれも「漢語+하다」の語構成に見えるが, (4a) のみが漢語動詞である。(4b) のように「名詞+助詞+하다 (本動詞)」の語構成をなしても, 漢語動詞ではないものは除外した<sup>4)</sup>。

- |     |    |                         |          |
|-----|----|-------------------------|----------|
| (4) | a. | <u>지원 (支援) 을 해야 할</u>   | 지원하다 ○   |
|     |    | <u>반성 (反省) 을 해도</u>     | 반성하다 ○   |
|     |    | <u>실천 (實踐) 을 해야 한다</u>  | 실천하다 ○   |
|     | b. | <u>행위 (行爲) 를 할 수 없다</u> | 행위하다 ×   |
|     |    | <u>무력시위 (武力示威) 를 했다</u> | 무력시위하다 × |
|     |    | <u>단체생활 (團體生活) 을 하며</u> | 단체생활하다 × |

韓国語の場合, 漢語形容詞も漢語動詞と同様に「漢語+하다」の語構成をなすために, 漢語動詞だけを取り出す作業は予想より時間を要する作業となった。(5) のように「漢語+하다」の語構成をなしても漢語形容詞の場合も除外した。

- |     |                             |                       |
|-----|-----------------------------|-----------------------|
| (5) | 비중이 <u>과도 (過度) 해</u>        | 比重が <u>度を越している</u> ため |
|     | 국정 대혼란이 <u>불가피 (不可避) 하다</u> | 国政の大混乱が <u>避けられない</u> |
|     | 친박의 움직임은 <u>집요 (執拗) 했다</u>  | 親朴の動きは <u>執拗だった</u>   |

#### 4. 『中央日報』の社説に用いられた漢語動詞の頻度および特徴

《中央 2016》には週に 6 回 (月曜日～土曜日), 全 890 個のテーマが取り上げられていた<sup>5)</sup>。その調査の結果を<表 3>にまとめた。

＜表3＞《中央2016》の漢語動詞の語数および割合

音節	延べ語数	割合 (%)	異なり語数	割合 (%)
1音節	3,184	18.89	49	2.75
2音節	13,217	78.41	1,559	87.60
3音節	362	2.15	128	7.19
4音節	91	0.54	43	2.41
5音節	2	0.01	1	0.05
6音節	0	0	0	0
総語彙数	16,856	100	1,780	100

890個のテーマから延べ語数16,856語、異なり語数1,780語が得られた。延べ語数が16,576語で異なり語数が1,750語の小林(2004)の調査結果(＜表2参照＞)に非常に近い。取り上げるテーマの数は3対2であるが、使用語彙数に大差はない。『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)、《中央2016》、小林(2004)の異なり語数を＜表4＞にまとめた。

＜表4＞漢語動詞の異なり語数の比較

音節	デイリー韓日辞典	割合 (%)	中央2016	割合 (%)	小林(2004)	割合 (%)
1音節	82	1.37	49	2.75	—	—
2音節	5,334	89.84	1,560	87.60	1,440	82.28
3音節	283	4.77	128	7.19	134	7.66
4音節	237	3.99	43	2.41	123	7.03
5音節	0	0	1	0.05	[その他] 53	3.03
6音節	1	0.02	0	0	—	—
総語彙数	5,937	100.00	1,781	100.00	1,750	100.00

2音節漢語動詞の場合、『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)の方が全体の語彙数において占める割合が高い。これは辞書には「使用語彙」のみならず「理解語彙」も載せるからである。

以下では、《中央2016》を音節ごとの特徴を中心に見てみよう。

#### 4.1 1字漢語動詞

尹亭仁(2017)でも指摘しているように、動詞としての1字漢語動詞は異なり語数は少ないものの、延べ語数の面では2字漢語動詞に次ぐ使用頻度を見せている。

＜表5＞から1字漢語動詞の上位20語を見てみよう。頻度の高い「咄

(對) 하다」「위(爲)하다」「통(通)하다」は2,214語を占め、約7割の69.54%の割合である<sup>6)</sup>。1つの漢語動詞が10%以上の使用頻度を呈しているのは、意味より機能によるところが大きい。日本語学では「～に関して」「～に対して」「～について」などの類を「複合格助詞」というカテゴリーで取り上げている。「대하다」「위하다」「통하다」もそういう性格を帯びている。受身構文の動作主標示に用いられている「～에 의(依)하여」「～으로 인(因)하여」にも同様のことが言える。これについては稿を別にして取り上げるつもりである。

<表5> 《中央2016》の1字漢語動詞上位20語および語数

順位	韓国語	延べ語数	割合	転移	対応する日本語
1	대(對)하다	1,111	34.89	正・負	対する・つく
2	위(爲)하다	721	22.64	負	為(に)
3	통(通)하다	382	12.00	正・負	通じる・通す
4	피(避)하다	113	3.55	負	避ける
5	달(達)하다	98	3.08	正	達する
6	취(取)하다	75	2.36	負	取る
7	인(因)하다	73	2.29	負	因る
8	의(依)하다	58	1.82	負	依る
9	향(向)하다	58	1.82	負	向かう・向ける
10	비(比)하다	45	1.41	負	比べる
11	응(應)하다	37	1.16	正	応じる
12	정(定)하다	36	1.13	負	定める
13	구(求)하다	35	1.10	負	求める
14	관(關)하다	33	1.04	正	関する
15	당(當)하다	30	0.94	負	やられる
16	원(願)하다	29	0.91	負	願う
17	임(臨)하다	25	0.78	負	臨む
18	처(處)하다	23	0.72	正	処する
19	변(變)하다	21	0.66	負	変わる
20	답(答)하다	19	0.60	負	答える
その他 29 語		162	5.09		
合計		3,184	100.00		

日本語の場合、『日本語基本動詞用法辞典』（1989）の169語の漢語動詞の中で1字漢語動詞は（6）の4語である。

(6) 愛する	사랑하다
感ずる / 感じる	느끼다
対する	대 (對) 하다
信ずる / 信じる	믿다

「対する」以外は和語動詞である。この4つの動詞の頻度が高いことはすでに尹亭仁 (2016), 尹亭仁 (2017) で指摘している。〈表5〉と(6)の動詞から分かるように両言語の翻訳の際に1字漢語動詞は「負の転移」につながることが多い。特に「위 (爲) 하다」は共起する助詞が(7ab)の「~를 / 을」と「~の」のように異なるため、文脈と一緒に提示し、学習者に注意を喚起する必要がある。

- (7) a. …내년 대선 승리를 위해 당내 개혁을 주도할… (2016/5/18)  
 …来年の大統領選挙の勝利のために党内の改革を主導する…  
 b. 핵안보정상회의 참석을 위해 워싱턴에 간… (2016/4/2)  
 核安保サミットへの出席のためにワシントンに行った…

#### 4.2 2字漢語動詞

2字漢語動詞が《中央2016》に占める語数の割合は圧倒的としか言いようがないほどである。従来、日韓対照言語研究で2字漢語動詞が最も多く取り上げられたのも全体の語彙数に占めるこの割合によるところが大きい。

〈表6〉の上位20語を見ると、新聞の社説というジャンルの特徴なのか、2字漢語動詞はわりと均等に用いられている。頻度4位の「発表する」は張志剛 (2014: 20) によると、日本の漢語動詞の中で最も頻度の高い動詞である。



&lt;表 6&gt; 《中央 2016》の 2 字漢語動詞上位 20 語および語数

順位	漢語動詞	延べ語数	対応する日本語
1	주장(主張)하다	168	主張する
2	요구(要求)하다	149	要求する・求める
3	발생(發生)하다	143	発生する
4	발표(發表)하다	126	発表する
5	기대(期待)하다	103	期待する
6	제시(提示)하다	98	提示する
7	거부(拒否)하다	95	拒否する・拒む
8	강조(強調)하다	93	強調する
9	선언(宣言)하다	91	宣言する
10	강화(強化)하다	89	強化する・強める
11	포함(包含)하다	87	含める
12	반대(反對)하다	85	反対する
13	조사(調査)하다	85	調査する・調べる
14	인정(認定)하다	80	認定する・認める
15	고려(考慮)하다	79	考慮する
16	결정(決定)하다	75	決定する・決める
17	설명(説明)하다	74	説明する
18	관련(關聯)하다	74	関連する・関わる
19	추진(推進)하다	74	推進する・進める
20	검토(檢討)하다	73	検討する
その他 1539 語		11,276	
合計		13,217	

(8) のように、『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)には載っていないが、《中央 2016》の 1,560 語に含まれている漢語動詞の用法も見られた。『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)の改訂の際には追加語彙として考慮すべきであると思われる。

(8) 실기 (失機) 하다・입점 (入店) 하다・징치 (懲治) 하다<sup>7)</sup>

参考として、<表 7>から小説『한낮의 시선 (真昼の視線)』(2009)に用いられた 2 字漢語動詞の頻度を見てみよう。異なり語数は《中央 2016》の 1560 語よりだいぶ少ない 304 語である。

<表7> 『한낮의 시선』(2009)に用いられた2字漢語動詞上位20語および語数

順位	漢語動詞	延べ語数	対応する日本語
1	이해(理解)하다	28	理解する
2	대답(對答)하다	25	答える
3	부정(否定)하다	23	否定する
4	설명(説明)하다	16	説明する
5	의식(意識)하다	15	意識する
6	존재(存在)하다	14	存在する
7	당황(唐慌)하다	12	慌てる・戸惑う
8	발견(發見)하다	12	発見する
9	기대(期待)하다	11	期待する
10	시작(始作)하다	11	始まる・始める
11	인식(認識)하다	11	認識する
12	인정(認定)하다	11	認定する・認める
13	무시(無視)하다	10	無視する
14	단정(斷定)하다	9	断定する
15	준비(準備)하다	9	準備する
16	확인(確認)하다	9	確認する・確かめる
17	긍정(肯定)하다	8	肯定する・頷く
18	제공(提供)하다	7	提供する
19	거부(拒否)하다	7	拒否する・拒む
20	경험(經驗)하다	7	経験する
その他 284 語		535	
合計		790	

頻度の高い上位20語の意味を見てみると、新聞の社説に用いられた語彙とは異なるにせよ、1字漢語動詞に見られる特定の語彙による偏りは見られない。(9)は新聞の社説にも小説<sup>8)</sup>にも上位20位以内で用いられた頻度の高い動詞である。

(9) 기대(期待)하다・거부(拒否)하다・설명(説明)하다・  
인정(認定)하다

<表6>と<表7>から韓国語の授業において、教材が新聞の社説の場合と小説の場合、学習する漢語動詞に違いがあることが分かる。(9)の4つの動詞を含め、共通に見られる漢語動詞はより早い段階で学習者に頻度の高い動詞であることを強調し、提示するのも学習効果を高める一つの方

法であると考えられる。

### 4.3 3字漢語動詞

3字漢語動詞は、語構成において他の音節の漢語動詞とは性格を異にする。一言で言うと、「最も生産的」と言える。その生産性に一役買っているものが「接頭辞」と「接尾辞」である。今回の語彙調査で3字漢語動詞は「128語」得られた。以下では、〈表8〉と3字漢語動詞に見られる特徴を接頭辞と接尾辞に分けて見てみよう。

〈表8〉《中央2016》の3字漢語動詞上位17語および語数

順位	韓国語	延べ語数	標準	東亜	大辞林	対応する日本語
1	최소화(最少化)하다	47	○	×	×	
2	본격화(本格化)하다	19	○	○	×	
3	의무화(義務化)하다	15	○	×	×	
4	총동원(總動員)하다	13	○	○	○	総動員する
5	가속화(加速化)하다	11	○	○	×	
6	극대화(極大化)하다	11	○	○	×	
7	정상화(正常化)하다	11	○	○	○	正常化する
8	재확인(再確認)하다	10	○	○	×	
9	현실화(現實化)하다	9	○	○	○	現実化する
10	불출석(不出席)하다	8	○	×	×	
11	장기화(長期化)하다	8	○	○	×	
12	재검토(再検討)하다	8	○	○	○	再検討する
15	재점검(再点検)하다	7	○	○	×	
13	재정비(再整備)하다	7	○	○	×	
14	밀입국(密入國)하다	6	○	○	○	密入国する
16	활성화(活性化)하다	6	○	○	○	活性化する
17	무력화(無力化)하다	5	×	○	×	
その他111語		161				
合計		362	16	14	6	

#### 4.3.1 接頭辞

3字漢語動詞の特徴は多くのVNが接頭辞または接尾辞から派生するということである。まず《中央2016》に用いられた接頭辞の種類を見てみよう。(10)の15語は『標準韓国語大辞典』(1999)に「接頭辞」としての存在が認められている類であり、(11)の7語は認められていない類である。

(10) 가 (假) -, 경 (輕) -, 공 (空) -, 급 (急) -, 다 (多) -, 대 (大) -,  
 맹 (猛) -, 무 (無) -, 반 (反) -, 불 (不) -, 역 (逆) -, 재 (再) -,  
 중 (重) -, 총 (總) -, 최 (最) -

(11) 밀 (密), 살 (殺), 성 (性), 암 (暗), 정 (正), 직 (直), 진 (進)

(10)の中から2回以上用いられたのは, (12)の7語である。

(12) 경 (輕) -, 급 (急) -, 대 (大) -, 맹 (猛) -, 불 (不) -, 재 (再) -,  
 총 (總) -

「성 (性)」も「성-관계 (性關係)」「성-폭력 (性暴力)」と2回用いられたが, 韓国語の辞書に接頭辞として分類されていないため, 除外した。「성 (性)」は他の語と違って, 名詞としての用法を持っていることから「성」と結合して作られる語は派生語ではなく「複合語」とも考えられる。

(11)の「밀 (密)」「암 (暗)」「직 (直)」などは(13)のように3字VNの派生に接頭辞のように関わっているが, 接頭辞として認められていない。また「밀」「암」「직」は「성」と違って名詞としても認められていない。接頭辞という品詞に分類される語の文法的基準についてさらなる考察が必要である<sup>9)</sup>。

- (13) a. 밀 (密) : 밀-거래 (密去來), 밀-도살 (密屠殺), 밀-매음 (密賣淫), 밀-무역 (密貿易) …  
 b. 암 (暗) : 암-거래 (暗去來), 암-구호 (暗口號), 암-매매 (暗賣買), 암-매장 (暗埋葬) …  
 c. 직 (直) : 직-거래 (直去來), 직-수입 (直輸入), 직-수출 (直輸出) …

《中央2016》で, 最も多く用いられていた接頭辞は「재 (再) -」である。異なり語数127語の中で, 27語が「재 (再) -」の派生語として用いられた。参考として, 接頭辞「재 (再) -」により派生した3字漢語動詞を日本語と比較しながら見てみよう。

<表 9> 《中央 2016》の「재(再-)」の派生語

順位	韓国語	東亜	標準	大辞林	対応する日本語
1	재-건축(再建築)하다	○	○	×	
2	재-검토(再検討)하다	○	○	○	再検討する
3	재-공천(再公薦)하다	×	×	×	
4	재-구축(再構築)하다	○	×	×	
5	재-도입(再導入)하다	×	×	×	
6	재-도전(再挑戦)하다	×	×	×	
7	재-발견(再発見)하다	×	○	○	再発見する
8	재-배치(再配置)하다	×	○	×	
9	재-사용(再使用)하다	×	×	×	
10	재-생산(再生産)하다	○	○	○	再生産する
11	재-설계(再設計)하다	×	×	×	
12	재-소집(再召集)하다	×	×	×	
13	재-수정(再修正)하다	×	×	×	
14	재-심사(再審査)하다	○	○	×	
15	재-위촉(再委嘱)하다	×	×	×	
16	재-점검(再点検)하다	○	○	×	
17	재-정립(再定立)하다	○	○	×	
18	재-정비(再整備)하다	○	○	×	
19	재-조직(再組織)하다	○	○	×	
20	재-지명(再指名)하다	×	×	×	
21	재-취업(再就業)하다	×	○	×	
22	재-탄생(再誕生)하다	×	×	×	
23	재-투표(再投票)하다	×	○	×	
24	재-편성(再編成)하다	○	○	○	再編成する
25	재-협상(再協商)하다	×	○	×	
26	재-확립(再確立)하다	×	×	×	
27	재-확인(再確認)하다	×	○	×	
語数		10	15	4	

「재(再-)」の場合、この 27 語の中で辞書の見出し語として載っているのは 10 語 (『東亜新国語辞典』) と 15 語 (『標準韓国語大辞典』) である。『大辞林』(2005) には 4 語が載っている。見出し語としての選定の優先的基準は頻度と「再生産」のように漢語 VN としての用法だと思われるが、<表 8> や <表 9> からそれは読み取れない。「재(再-)」の派生語はいずれも「他動詞」であることからほとんどの他動詞は派生可能性を含んでいると見ていいだろう。「재(再-)」に続いて、「급(急-)」(7 語)、「총(總-)」(6 語) の使用が見られた。

日本語の場合、「재(再)-」は『東亜新国語辞典』(1989/2003)よりも見出し語の多い『大辞林』(2005)に(14)の14語が載っている。また『デイリーコンサイス国語辞典』(2010)には(15)の7語が載っている。

(14) 再開発・再教育・再軍備・再検討・再雇用・再出発・再生産・再突入・再認識・再発見・再評価・再編成・再放送・再利用

(15) 再開発・再出発・再処理・再生産・再認識・再輸出・再輸入

2つの辞書において「再開発」「再出発」「再生産」「再認識」の4語が重なっている。3字漢語動詞の派生関係は判断が難しいため、国語辞典はもちろん外国人のための学習用辞書に載せるのが理想的であると思われる。

#### 4.3.2 接尾辞

《中央2016》に用いられた接尾辞には主に(16)のようなものが含まれている。

(16) -사(死), -시(視), -화(化)

(10)の接頭辞に比べると語数は少ないが、生産性は接頭辞より高いと思われる。「-화(化)」の場合、総語彙数127語のうち、55語(43.31%)を占めるほど生産性が高い。『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)において「-화(化)」は総語彙数279語のうち、104語(37.28%)を占めている。日本の『デイリーコンサイス国語辞典』(2010)に見出し語として載っている「-화(化)」は15語である。全95語の3字漢語動詞の15.79%を占めている<sup>10)</sup>。

「-시(視)」の場合、総語彙数127語のうち、6語(4.72%)で、「-화(化)」と「-시(視)」の2つの接尾辞による派生語が約5割を占めている。「-사(死)」の場合、《中央2016》で「질식사(窒息死)하다」の1語が用いられていた。

「3字漢語VN+하다」の場合、接頭辞の「재(再)-」と接尾辞の「-시(視)」「-화(化)」がもたらす生産性によって、実際用いられている語彙数はもっと多いと思われる。両言語の辞書において、見出し語の取り扱いに開きがあることが垣間見れた。

尹亨仁 (2016) および尹亨仁 (2017) では、韓日・日韓対訳小説における漢語動詞の対応を分析し、韓国語の方が日本語より2倍以上の漢語動詞を用いていると調査の結果を提示している。<表8><表9>からも調査結果は支持されると思われる。なぜ、韓国語の方が漢語動詞を多く用いるかについては更なる考察が必要である。

#### 4.4 4字漢語動詞

4字漢語動詞もまた語構成の上で特徴を見せている。4字漢語動詞の場合、語数は「43語」である。これらは3字漢語動詞のような接頭辞や接尾辞による派生ではなく、4字熟語による派生が多い。<表10>の頻度の高い語彙を日本語と比較しながら見てみよう。

<表10> 《中央2016》の4字漢語動詞上位16語<sup>11)</sup> および語数

順位	韓国語	延べ語数	大辞林	対応する日本語
1	우왕좌왕(右往左往)하다	9	○	右往左往する
2	좌고우면(左顧右眄)하다	8	○	左顧右眄する
3	환골탈태(換骨奪胎)하다	7	○	換骨奪胎する
4	좌지우지(左之右之)하다	6	×	
5	발본색원(拔本塞源)하다	5	○・名	拔本塞源(名)
6	심사숙고(深思熟考)하다	4	×	
7	일벌백계(一罰百戒)하다	4	○・名	一罰百戒(名)
8	일희일비(一喜一悲)하다	4	×	
9	석고대죄(席藁待罪)하다	3	×	
10	각자도생(各自圖生)하다	2	×	
11	기사회생(起死回生)하다	2	○・名	起死回生(名)
12	무임승차(無賃乘車)하다	2	○・名	無賃乘車(名)
13	백의종군(白衣從軍)하다	2		
14	수수방관(袖手傍觀)하다	2	○	袖手傍觀する
15	왈가왈부(曰可曰否)하다	2		
16	호가호위(狐假虎威)하다	2		
その他 27語		27		
合計		91		

上位16語の頻度をみると、いずれも10回以下である。<表5>の1字漢語動詞に比べると非常に少ない使用状況である。

新聞記事の中にはあたかも4字漢語動詞のような用法も散見された。例えば、(17abc)はいずれも4字漢語動詞の用法に見える。しかし、この中

で実際 4 字漢語動詞として辞書の見出し語に載っているのは (17a) の「발본색원 (拔本塞源) 하다」のみである。(17b) の「고복격양 (鼓腹擊壤) 하다」の場合, 辞書には 4 字漢語 VN の用法のみである。動詞としての用法は認められていない。(17c) の「압수수색 (押收搜索) 하다」は 4 字漢語の用法も持っていない。用法からすると, (18ab) のように「2 字漢語 + 2 字漢語」の語構成をなす類である。(18ab) の「집중 조사 (集中 調査) 하다」「진두 지휘 (陣頭 指揮) 하다」も (17c) のように用いられている。字数の制限がある新聞記事の場合, この傾向は現われやすいと思われる<sup>12)</sup>。現在, 筆者たちは小説を対象にこの傾向の調査を行なっている。

- (17) a. …공직사회 부패상을 발본색원 (拔本塞源) 하려면 이처럼 제로  
톨러런스… (2016/5/10)  
b. …백성들이 고복격양 (鼓腹擊壤) 하며 살 만한 나라를 만들어  
준… (2016/5/11)  
c. …법률사무소 등 10 여 곳을 압수수색 (押收搜索) 했다  
(2016/5/5)
- (18) a. …횡령 혐의를 집중 조사 (集中調査) 할 계획이다 (2016/5/5)  
b. …수사를 진두 지휘 (陣頭指揮) 해야 할 것이다 (2016/5/5)

#### 4.5 5 字漢語動詞

《中央 2016》で 5 字漢語動詞は (19) の「기정사실화」が 1 つ見られた。日本語の 5 字漢語動詞の場合, 『デイリーコンサイス国語辞典』(2010) から (20) の「無条件降伏する」が 1 つ確認された。

(19) 기정사실화 (既定事實化) 하다

(20) 無条件降伏する<sup>13)</sup>

『ハンギョレ新聞』2017 年 9 月 25 日付けの記事からも「기정사실화」の用例が見られた。これは『標準韓国語辞典』(1999) には載っているものの, 他の韓国語の辞典, 例えば『東亜新国語辞典』(1989/2003), 『訓民正音国語辞典』(2004) には載っていない。両辞典に「기정사실 (既定事實)」は見出し語として載っている。3 字漢語動詞で考察した接尾辞「- 화 (化)」



による派生の例である。

韓国の国語辞典において、漢語動詞への派生の判定はまちまちである場合がある。このような不一致は韓国語学習者のみならず韓国語研究者にも混乱をもたらす。幾つかの例を見てみよう。

<表 11 > 韓国の国語辞典における漢語動詞の派生関係

見出し語	標準 (1999)	金星 (2004)	東亜 (2003)
골절 (骨折)	名詞	名詞	+하다 (自)
근원 (根源)	+하다 (自)	名詞	名詞
갈등 (葛藤)	+하다 (自)	名詞	名詞
평균 (平均)	+하다 (他)	名詞	名詞
개선 (改新)	+하다 (他)	+하다 (他)	+하다 (自)
분주 (奔走)	+하다 (形・自)	+하다 (形)	+하다 (形)
해동 (解凍)	+하다 (自他)	+하다 (自)	+하다 (自)

辞書の記述におけるこのような品詞分類の問題は日本語にも見られる。(19)の「無条件降伏する」が『大辞林』(2005)では名詞扱いされている。幾つかの例を<表 12 >から見てみよう。辞書の場合、編者の語感も影響するが、用法が変化し、用例に基づいてそれを反映したかどうかの違いもある。広辞苑(2008)においては、スル動詞への派生関係が示されていないため、すなわち「改憲」「殺到」など、名詞のみを見出し語として提示しているため、用法の把握に支障が生じる場合もある。

<表 12 > 日本の国語辞典における漢語動詞の派生関係

見出し語	大辞林 (2005)	デイリー (2010)	新明解 (2005)	広辞苑 (2008)
改憲	名詞+スル	名詞	名詞+スル	名詞
完徹	名詞	名詞+スル	不登載	不登載
直流	名詞	名詞+スル	名詞+スル	名詞
陽刻	名詞	名詞+スル	名詞+スル	名詞
論考	名詞+スル	名詞	名詞	名詞
殺処分	名詞	名詞+スル	不登載	不登載
事故死	事故のみ	名詞+スル	名詞	名詞+スル
肉食妻帯	名詞	名詞+スル	名詞+スル	不登載

<表 12 >の「改憲」の場合、韓国語は「-하다」と結合して他動詞としての用法を持つため、筆者たちは名詞のみの用法の記述を見て、なぜ名詞

なのか、という強い疑問に包まれた記憶がある。韓国語は漢語動詞なのに、日本語は名詞の場合が少なくない。〈表 10〉からもその一面が見える。尹亨仁・車香春（2013）によると、この類が日韓両言語における漢語動詞の負の転移において最も多い。

#### 4.6 6 字漢語動詞

《中央 2016》から 6 字漢語動詞の用法は見られなかった。

『デイリーコンサイス韓日辞典』（2009）には「동가식서사숙（東家食西家宿）하다」の 1 語が載っている。

ここまで、《中央 2016》に載っている韓国語の漢語動詞の語彙数および語構成に見られる特徴について音節ごとに取り上げた

1 字漢語動詞は、異なり語数は多くないが、延べ語数は全体語彙数の約 9 割に迫る 2 字漢語動詞に次ぐほど頻度が高い。特に上位 3 語は 1 字漢語動詞の中で約 7 割の使用状況を呈していた。

2 字漢語動詞は、1 日 3 つのテーマを取り上げている社説の特徴からなのか、使用語彙に偏りは見られなかったが、『デイリーコンサイス韓日辞典』（2009）の見出し語の調査で浮き彫りになった全体の語数で占める 9 割近くの割合は使用状況からも確認された。

3 字漢語動詞は、「接頭辞」と「接尾辞」との結合による派生語が多く、辞書の見出し語に載っていない語も多いため、大まかな語数の把握にとどまった。3 字漢語 VN の派生関係は非常に生産的であるため、実際の使用語彙は少なくないと考えられる。

4 字漢語動詞は、1 年間の新聞の社説に 100 語前後が用いられていた。

5 字漢語動詞は、「기정사실화（既定事實化）하다」の使用状況が確認できた。

6 字漢語動詞の使用状況は確認できなかった。

### 5. 《中央 2016》と日本における韓国語教育への示唆

今回の『中央日報』の社説の 1 年分（2016 年）の語彙調査の結果から、韓国人は日常生活において 1,600 語前後の漢語動詞を使用し、理解していると考えられる。歴史学や医学など専門分野ではこの限りではないだろう。漢語動詞の使用状況にあいまって和語動詞に相当する「固有語動詞」の使

用状況も気になるところである。

以下では、ここまでの考察から韓国語教育への示唆について述べたい。

### 5.1 韓国語の教材に見る漢語動詞

日本で使用されている韓国語の教材の場合、どれくらいの漢語動詞が用いられているだろう。参考にすべく、筆者たちは日本で市販・使用されている韓国語の教材を2種類調べた。2冊のシリーズのテキストにおいては漢語動詞が初級レベルで11語、中級レベルで43語が用いられていた。シリーズで3冊の教材の場合は、漢語動詞が初級レベルで8語、中級レベルで23語、上級レベルで99語が用いられていた。2～3年間の韓国語の学習を通して約100語の漢語動詞が活用できるということになる。前節で見た韓国の新聞や小説の講読にはほど遠い現状である。

実際どういう漢語動詞が使われているのか、その例を見てみよう。神奈川大学の文法のテキストである『ミソリ』の場合、(21)に提示する12語の漢語動詞が用いられている。初級の教材としては平均以上の、少なくない漢語動詞が提示されている。いずれも日常において頻度の高い漢語である。

- (21) 감사 (感謝), 방학 (放學), 결석 (缺席), 공부 (工夫), 발음 (發音), 수업 (授業), 시험 (試驗), 여행 (旅行), 운동 (運動), 이사 (移徙), 부탁 (付託), 축하 (祝賀)

関連して (22a) のような日常語や (22b) のように、発音が類似しているため覚えやすい語の提示も今後考えられる。

- (22) a. 숙제 (宿題), 식사 (食事), 약속 (約束), 요리 (料理), 준비 (準備), 운전 (運轉), 출석 (出席) …  
 b. 기대 (期待), 설명 (説明), 소개 (紹介), 시작 (始作), 이해 (理解), 조사 (調査) …

筆者たちは日本での韓国語教材の漢語動詞の上記のような使用状況と比較するために、ソウルの有名大学が外国人韓国語学習者のために作った韓国語教材2種類についても調べた。結果は、教材Aの場合、レベル1で22語、

レベル2で26語であった。教材Bの場合、レベル1で12語、レベル2で16語であった。いずれも漢語VNのみの用法も含めた。

日本語教育の現状も参考にすべく、日本で広く使用されている日本語教材『みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ』（2012）についても調べた。それぞれ全25課の編成である『みんなの日本語初級Ⅰ』が42語、『みんなの日本語初級Ⅱ』が78語であった。いずれも漢語VNのみの用法も含めた。これは『日本語基本動詞用法辞典』（1989）が取り上げた基本動詞728語のうち、2字漢語動詞165語の約73%に相当するものである。韓国語教材における漢語動詞の使用が日本語より少ないことが確認された。

## 5.2 韓国語の教材に望ましい漢語動詞の語彙数と方法

前節での「新聞の社説」と「小説」での漢語動詞の使用語彙の考察により、日本における韓国語教材の場合、初級レベルで約20～30語、中級レベルは30～100語、上級レベルなら100～300語ほどの提示が望ましいと思われる。

漢語動詞は日韓両言語の学習者にとって使用語彙のみならず理解語彙としての提示は学習効果に繋がる。それは(23ab)のように漢語は「関係性」の高い言葉であるからである。この関係性を「応用性」に繋げるのが重要である。すなわち、両言語が持っている漢語における「正の転移」に繋げるのである。そのためには教材において語彙をより体系的に提示する工夫が必要である。

- (23) a. 출구 (出口), 출근 (出勤), 출발 (出發), 출석 (出席), 출신 (出身), 출입 (出入) …  
 b. 발견 (發見), 발달 (發達), 발명 (發明), 발생 (發生), 발언 (發言), 발전 (發展), 발표 (發表) …

筆者たちはこの方法をより積極的に授業に取り入れていく計画である。

## 6. 終わりに

本稿では、『中央日報』の社説の1年分(2016年)を対象に語彙調査を行ない、韓国語の漢語動詞の使用状況および音節ごとの語構成の特徴について取り上げた。

今回の語彙調査で、韓国語の漢語動詞の実際の使用状況が浮き彫りになった。従来部分的に取り上げられていた1字漢語動詞や3字漢語動詞が全体の中で占める比重についても状況を把握することができた。

『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009)に載っている漢語動詞は辞書全体の語彙の約15%に当たるが、日本の『デイリーコンサイス国語辞典』(2010)の場合は、辞書全体の語彙の約10%に当たる。尹亭仁(2016)、尹亭仁(2017)では韓日・日韓対訳小説の場合、韓国語は日本語より2倍以上の漢語動詞を用いていると調査結果について述べている。これが両言語の分類において漢語動詞かそうではないかの語種、派生語や複合語などの語構成のどういう側面を反映しているのか、などについては更なる調査および分析が必要である。今後の課題にしたい。

## 注

- 1 本研究は、JSPS 科研費 15 K 02703 の助成を受けたものである。
- 2 社説のテーマの数は、例えば『朝日新聞』は2つ(10面)、『毎日新聞』は1つ(5面)、『読売新聞』も1つ(3面)である。
- 3 韓国語学で漢語動詞の後項要素である「-하다」は「接尾辞」として分類されている。『大辞林』(2005)で「-する」は「補助動詞」として分類されている。
- 4 基準として『東亜新国語辞典』(1989/2003)に見出し語として載っており、接尾辞の「-하다」と結合して漢語動詞としての用法を持つとの記述がある語に限定した。例えば、「지원(志願) 하타」「반성(反省) 하타」のような派生関係が示されている語のみを対象とした。
- 5 1月1日のような祝日やビッグイシューのある日は、テーマが1つまたは2つであった。
- 6 参考として、小説『한낮의 시선(真昼の視線)』(2009)で、「대(對)하다」「위(爲)하다」「통(通)하다」はそれぞれ58回(2位)、81回(1位)、11回(6位)の頻度を呈し、49.34%を占めている。
- 7 韓国の新聞では漢字が必要最小限に用いられている。地名、人名などの固有名詞や「정치(懲治)」のように漢字を併記しないと意味の把握が困難な場合がある。《中央2016》からは「하책(下策)」「참화(慘禍)」「협치(協治)」「고복격양(鼓腹擊壤)」のような漢語の漢字併記が見られた。
- 8 『한낮의 시선(真昼の視線)』(2009)に用いられた漢語動詞の語数はあくまでも参考に過ぎない。小説の場合、新聞の社説と違って、テーマや表現には作家の個性が表われている。より客観的なデータを得るために、現在筆者たちは韓国で最も権威のある文学賞の1つである「李箱文学賞」の10年間(2006-2015年)の受賞作品約80作(作家の数としては約70人)に用いられた漢語動詞の収集・分類・分析作業をすすめている。

- 9 안소진 (An So-jin, 2004), pp.86-94 に, 5つの辞書において接頭辞の分類に違いがあることが提示されている。
- 10 『デイリーコンサイス国語辞典』(2010)で, 「-的」は, 例えば「合理▶~の<ダ>」か「精神~的」のように派生語として表示されている場合が多い。韓国人日本語学習者の筆者たちは「-的」の派生関係も気になるが, 「-化」の派生関係も気になる。しかし, 辞書の見出し語からはそれが分からない。
- 11 他の27語は全部1語のみの使用であった。
- 12 朱京偉 (2015) に日本語の四字漢語の5つの語構成のパターンが提示されている。(17c) や (18ab) はいずれも「連用修飾関係」にある。韓国語は (18ab) のように分かち書きをするため, 四字漢語の成立が日本語より厳しいと思われる。朱京偉 (2015) で取り上げられた514語の四字漢語の場合, 韓国語では成り立ちにくいまたは四字漢語にはならない語構成が多い。四字漢語の語構成については更なる分析が求められる。
- 13 韓国語の『標準韓国語大辞典』(1999)の場合は「무조건 항복 (無条件 降伏)」と分かち書きされた名詞形になっている。

### 参考文献

- An So-jin (2004) 「漢字語接頭辞に関する研究」『国語研究』176, 国語研究会:ソウル
- 李忠均・崔英姫 (2017) 『ミソリ』私家版
- 庵功雄・張志剛 (2015) 「漢語サ変動詞に見る近代語と現代語—コーパスを通しての考察—」『日本語の研究』11-2, pp.86-100, 日本語学会
- 小林英樹 (2004) 『現代日本語の漢語動名詞の研究』ひつじ書房
- 朱京偉 (2015) 「四字漢語の語構成パターンの変遷」『日本語の研究』11-2, pp.50-67, 日本語学会
- 張志剛 (2014) 『現代日本語の二字漢語動詞の自他』くろしお出版
- 尹亭仁 (2015) 「韓国語の漢語動詞・漢語形容詞の語彙調査—『デイリーコンサイス韓日辞典』(2009, 三省堂)の分析を中心に—」『神奈川大学人文研究所報』55, pp. 21-30, 神奈川大学人文研究所
- 尹亭仁 (2016) 「日韓両言語における漢語動詞の対応をめぐって (1) —韓日対訳小説を一例として—」『神奈川大学人文研究所報』57, pp. 61-72, 神奈川大学人文研究所
- 尹亭仁 (2017) 「日韓両言語における漢語動詞の対応をめぐって (2) —日韓対訳小説を一例として—」『神奈川大学人文研究所報』58, pp. 67-79, 神奈川大学人文研究所
- 尹亭仁・車香春 (2013) 「韓国語と日本語の2字漢語動詞に関する一考察—韓日辞典に見られる異同を手がかりに—」『神奈川大学言語研究』36, pp. 1-24, 神奈川大学言語研究センター

### 【辞書類】

<日本語>

小泉保他編 (1989) 『日本語基本動詞用法辞典』大修館書店

佐竹秀雄・三省堂編修所編 (2010) 『デイリーコンサイス国語辞典』 第5版 (中型版)  
三省堂

新村出 (2008) 『広辞苑』 第6版 岩波書店

松村明編 (2005) 『大辞林』 第2版 三省堂

尹亭仁編 (2009) 『デイリーコンサイス韓日辞典』 三省堂

<韓国語> (ハンゲル順)

国立国語研究院 (1999) 『標準韓国語大辞典』

金星出版社 『訓民正音国語辞典』 (2004)

李基文監修 (1989/2003) 『東亜新国語辞典』 第5版 東亜出版社

【小説】

<韓国語>

이승우 (2009) 『한낮의 시선』, 자음과 모음

<日本語>

李承雨 (2013) 『真昼の視線』 (金順姫訳), 岩波書店